

1 小学校の例
(1) 評価表例 (〇〇小学校)

総合評価				
成果と課題	A	B	C	改善策・向上策
〇〇先生(□□大教授)の「指導法」をもとに授業改善を進めたところ、子どもたちの「分かった」という声が前年度より多くなった。少人数のよさを生かすための縦割りの活動について、再度、子どもの実態に立って考える必要がある。				
学習指導の実践研究を、算数一つに絞ったことで、研究の成果を全クラスに生かすことができた。〇〇先生の著書を読み合わせたことは、指導法の理解を深めることにつながった。	8	22	6	全教職員が、同じ目的を持ち、実践から学ぶ研究体制を継続していく。子どもにどの程度の力がついたか毎年学力テストを実施し、結果を考察し、指導改善に生かしていく。
各学年、地域の自然や人材を取り入れた学習を積極的に行うことができた。講師として来校した地域の方々から学校への意見を伺うこともできた。年度当初、立ち上げのところがスムーズに進まなかった。	26	18	2	本年度作成し直した年間カリキュラムを、毎年の実践をもとに見直す場を年間計画に確実に位置付ける。それによって、年度当初の計画、実践がスムーズに実施できるようになる。

成果と課題	A	B	C	改善策・向上策
各学年で、地域の自然・人材を生かした実践が1単元以上であった。「みどりの少年団」の活動で役場の方の指導を受け、全校一斉での活動ができた。しかし、新任職員は地域の理解に時間がかかり、実践の立ち上げに時間がかかった。	8	2	0	(1) 地域を教材化した事例を蓄積し、いつでも参考にできるように資料の整備を図る取組を継続する。新たに、人材バンクの整備、地域の自然マップの作成を推進する。 (2) 新任教師の地域研修を早期に位置付ける。
〇〇先生(□□大教授)と〇〇指導主事(算数)の指導に基づき、「全員が導入問題を解ける」を中心に据えた授業づくりができたか。	3	7	2	
毎時間、5分程度のドリル学習と習熟の時間を確保することができたか。	2	6	4	(1) 授業の終了前5分を「習熟の時間」として位置付ける。
体育などで連合学年等での活動を取り入れ、子どもの課題に応じた授業展開を行うことができたか。	3	4	3	
縦割り清掃が子ども同士の教え合い、高め合いの場になっていたか。	2	8	2	
児童集会等で、学年を越えた仲間での活動を定期的に取り入れることができたか。	1	5	6	
重点研究で得た仮説に基づく算数の授業を参観日に公開し、学習指導について保護者に理解してもらえたか。	7	5	0	
地域の素材、人材の活用	4	7	1	(1) 講師を招いての授業をしやすいするために、人材バンクを充実させる。 (2) 参観日に保護者が講師となり、授業をしてもらう「保護者授業参加の日」を設定する。
4年の体育でリレーの指導をしてもらったところ、大会での上位入賞を果たした。3年で、韓国出身の保護者にことばや食べ物を通して異文化を理解する授業をしてもらい、国際理解を深めることにつながった。	3	9	0	

学校教育目標	重点目標(中・長期的目標)
体を動かし、 頭を働かせ、 心に感ずる子ども	故郷〇〇の豊かな自然と人材を最大限に活用して、豊かな心と、たくましい体と、確かな学力を持った子どもを育成する
	今年度の重点目標
	① 少人数の特色を生かした授業実践と体力づくり
	② 算数の授業研究を中心に「分かる授業」・「基礎基本の定着」の研究
	③ 地域素材の教材化と、その実践を各学年一教材以上実施

領域	対象	評価項目	評価の観点
教育 活動	教育課程	③ 地域に根ざしたカリキュラム作り	地域の自然・施設・人材・文化財から学ぶ学習を年間カリキュラムの中に位置付け、実施したか。
		① 体力づくりと運動に対する意欲の向上	朝のマラソンやスキー学習、運動会などを通して、どの子にも、体を動かすことの喜びと、自分の体力の伸びを感じさせることができたか。
	学習指導	② 「分かる」算数の授業づくり	〇〇先生(□□大教授)と〇〇指導主事(算数)の指導に基づき、「全員が導入問題を解ける」を中心に据えた授業づくりができたか。
		① 連合学年を中心とした合同授業の実施	体育などで連合学年等での活動を取り入れ、子どもの課題に応じた授業展開を行うことができたか。
学校運営	地域との連携	③ 授業公開を通しての理解	重点研究で得た仮説に基づく算数の授業を参観日に公開し、学習指導について保護者に理解してもらえたか。
		③ 地域の素材、人材の活用	地域の素材を生かした教材化や、保護者・地域の人々に参画してもらった授業づくりをしたか。
	研修	② 授業方法の改善	教員が年に一度は授業(算数)を公開し、お互いに見合うことを通して、研修を深めることができたか。